

市町村名	読谷村
<b>沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】</b>	

<b>事業名</b>	ユンタンザミュージアム建設事業	<b>沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所</b>	第3章-1-(4)-ア 沖縄文化の源流を確認できる環境づくり
<b>担当部課名</b>	教育委員会    文化振興課	<b>事業実施年度</b>	平成26 ~ 平成30年度
		<b>沖縄振興基本方針該当箇所</b>	Ⅲ-3-(2)

**事業内容** 観光振興・地域振興を図るため、世界遺産座喜味城跡と連携した魅力ある博物館を建設し、世界遺産ガイドンスとして博物館機能の強化拡充を図る。

**実施方法**  直接実施     委託     補助     負担     その他( )

		H26-H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	合計
	<b>事業期間中の予算額・執行額【単位:千円】</b>	A. 予算現額	79,077	344,257	780,257	0
B. 執行済額		77,509	344,257	757,103	0	1,178,869
うち 交付金充当額		62,006	275,405	605,454	0	942,865
執行率(%) (B/A)		98.0%	100.0%	97.0%	#DIV/0!	97.9%
	<b>執行状況の説明</b>	各年度計画的な予算執行に努め業務を遂行した。不用額は入札残によるものである。				

	活動目標(指標)	達成状況				
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
<b>事業期間中の活動目標</b>	・基本設計の実施 ・実施設計の実施	目標	基本設計の実施	実施設計の実施		
		実績	基本設計の実施	実施設計の実施		
	・建築工事の実施 (延べ床面積:1842.5㎡)	目標			建築工事の実施	
	・別館機能強化整備の実施 (2階600㎡、3階600㎡)	実績			建築工事の実施	
	アプローチ広場の実施設計	目標			実施設計の実施	
		実績			実施設計の実施	
	・工事(建築、電気、機械)の実施 ・展示施設製作、音声ガイドンス制作実施 ・アプローチ広場整備(外構)工事の実施 ・供用開始に向けた備品購入の実施	目標				実施    実施
		実績				繰越    実施

	成果目標(指標)	進捗状況				
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
<b>事業期間中の成果目標</b>	・基本設計の完了 ・実施設計書の完成	目標	基本設計の完了	実施設計書の完成		
		実績	基本設計の完了	実施設計書の完成		
	H30年の供用開始に向けた事業の確実な実施	目標		実施		
		実績		実施		
	アプローチ広場の実施設計書の完成	目標			実施設計書の完成	
		実績			実施設計書の完成	
	・工事(建築、電気、機械)の完了 ・展示施設製作、音声ガイドンス制作完了 ・アプローチ広場整備(外構)工事の完了 ・供用開始に向けた備品購入の完了	目標				完了    完了
		実績				繰越    完了

**事業完了後の取り組み**

事業完了後の成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況					
		R6年度	年度	年度	年度	年度 目標/発現年度	
状況説明	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果	目標	38,500人				
	【R6年度】 ・観光客の年間入場者数: 38,500人	実績	28,477人				
		目標					
		実績					
	【R2年度】 観光客来館者数は目標人数を26,163人下回っている。(新型コロナ感染症拡大防止による休館日数 81日) 【R3年度】 観光客来館者数は目標人数を28,166人下回っている。(新型コロナ感染症拡大防止による休館日数 130日) 【R4年度】 観光客来館者数は目標人数を18,698人下回っている。 【R5年度】 観光客来館者数は目標人数を12,545人下回っている。 【R6年度】 観光客来館者数は目標人数を10,023人下回っている。 来館者数は年度を重ねる毎に増加の傾向にある。駐車場整備も完了したことから、観覧しやすい環境づくりに力を入れることで今後も集客増が見込めると考えている。						

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
【H30年度】 ・6月に竣工し開館したが、世界遺産座喜味城跡のみ見学される観光客が多い。 ・世界遺産座喜味城跡のビジターセンターとした展示内容を整え、多言語ガイドの導入等を行ったことでインバウンド客の増も見受けられた。  【～令和6年度】 ・世界遺産座喜味城跡をはじめ、読谷村の歴史、文化、民俗、芸能、自然、沖縄戦や村づくり、美術工芸等をエリア分けして展示・紹介する事ができている。 ・修学旅行フェアやお城EXPO(村観光協会)へ職員を派遣し、世界遺産座喜味城跡を紹介する等の活動を継続している。 ・多言語ガイドを整備し、タブレットの貸出を行ったことで、外国人客も利用しやすい環境が整った。	【H30年度】 ・東屋や外部階段の設置工事に時間を要したため、繰越となった。期限内に終わるよう、計画的な工程を確認する必要がある。  ・繁忙期には、世界遺産座喜味城跡やユンタンザミュージアムを利用する方の車両で、既存の駐車場では収容できない状況があった。  【～令和6年度】 ・来訪者の駐車スペースを確保するため、本館南側に駐車場整備を行い、令和5年度に竣工、令和6年度より供用開始した。 ・大型バス10台、普通乗用車51台、軽自動車3台、多目的2台を駐車する事ができ、駐車場不足も解消したことで、今後の観覧者誘致につながる。

**今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)**

【令和6年度】  
 ・より多くの観光客に来城、来館していただくため、SNSやWEBサイト等を活用し、本村や本館、座喜味城跡の情報を発信。また、修学旅行フェア等へ参加し、積極的に今後の集客へつながる取り組みを検討、実践することで認知度・知名度の維持・向上を図る。  
 ・当館が所蔵する美術・工芸等収蔵品の中から、作品を定期的に選定し展示することで、新たな発見、学習の場となるミュージアム、飽きさせないミュージアムを目指す。  
 ・世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアムを拠点とし、読谷村内の歴史・文化遺産を結び、学ぶ事の出来る、読谷村フィールドミュージアム整備活用事業により、より多くの観光客の来館が見込まれる。

市町村名	読谷村
------	-----

**沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】**

事業名	ユンタンザミュージアム南側駐車場整備事業			新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-1-(4)-ア 沖縄文化の継承・発展・普及
担当部課名	教育委員会	文化振興課	事業実施 年度	平成30 ~ 令和5 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所
	Ⅲ-3-2				

**事業内容**  
ユンタンザミュージアム及び世界遺産座喜味城跡来訪者のための駐車場を整備することにより、来訪者の利便性の確保を図る。

**実施方法**  
 直接実施     委託     補助     負担     その他( )

事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】	～R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	合計	
	A. 予算現額	27,554	170,915	115,546	124,602	438,617
	B. 執行済額	27,554	170,915	115,546	124,602	438,617
	うち 交付金充当額	22,042	136,731	92,436	98,005	349,214
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
<b>執行状況の説明</b>	平成30年度 基礎調査事業 令和元年度 南側駐車場整備事業(実施設計?) 令和3年度 駐車場用地購入 令和4年度 駐車場整備(令和5年度へ繰越) 令和5年度 施工時に産業廃棄物が出土、計画通りの施工が困難と判断し工事を中断、翌年度へ繰越。 駐車場整備 施工方法の再検討、修正設計を行った後、再入札し施工 便益施設の建築工事、電気工事、機械設備工事を完了					

事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
駐車場用地購入	目標			用地購入		
	実績			用地購入		
南側駐車場整備工事	目標				整備工事	
	実績				整備工事	
便益施設建築工事	目標					便益施設建築
	実績					便益施設建築

事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
駐車場用地購入	目標			用地購入		
	実績			購入完了		
南側駐車場整備工事の完了	目標				整備工事	整備工事
	実績				翌年度へ繰越	工事を完了
便益施設(トイレ・東屋)建築工事の完了	目標					便益施設建築
	実績					トイレ・東屋の 建築完了

**事業完了後の取り組み**

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		R6年度	年度	年度	年度	年度 目標/発現年度
<b>事業完了後の成果目標</b>	【R6成果目標】 来訪者及び来館者数 座喜味城跡: 205,500人 ユンタンザミュージアム: 40,500人	目標	205,500人 40,500人			
		実績	225,000人 28,477人			
状況説明	<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年3月末完成、同年4月より供用開始。</li> <li>南側駐車場と座喜味城跡は無料で供用しており、駐車場監視員等の配置を行っていない。そのため、アンケート用紙の配布はユンタンザミュージアム利用者に限られているが、観光バス等で来訪する観光者が多く(整備前との比較が難しいためか)回答いただけていない状況があることから、アンケート手法を改めて検討し、令和7年度実施する。</li> <li>また、道中の一方通行道路において水道工事が行われ、駐車場を利用できない期間(令和6年12月～現在)もあったことから、十分に検証ができていない状況がある。</li> </ul> <p>令和7年4月よりアンケートによる利用者意見調査の手法を変更し、ミュージアムロビー内に貼り付けた集計用紙にシールを貼る様にしたところ、アンケート調査協力者が増えている。継続し調査することで利用者の意見を集約する事ができると考えている。</p>					
<b>【完了後】事業効果等の確認</b> (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)		<b>【完了後】改善措置等の検討</b> (事業効果の更なる向上等)				
<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光バスツアー客が多く利用している。</li> <li>これまでミュージアム前駐車場に3台分のスペースしかなかったが、10台駐車可能となった事で、バスの駐車もスムーズになっている。</li> <li>大型バスの路上駐車が無くなった。</li> <li>大型クルーズ船の入港に合わせ、来訪者増が見受けられた。</li> </ul> <p>問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>路上を集団で歩き車の通行の妨げとなる。</li> <li>トイレの利用マナーが悪い(喫煙、火のついた吸殻をゴミ箱に捨てる)等</li> </ul>		<p>【令和6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水道工事後の舗装工事が年度末まで予定されており、大型バスの駐車場利用ができない期間が生じる予定がある。</li> <li>施工業者とともにバス会社・ツアー会社へ工期や区間を周知し、利用者の妨げにならないようにする。</li> <li>工事完了までは来場者・入館者の増加は見込めない状況がある。</li> <li>駐車場、便益施設についてホームページ等でもアピールすることで利用促進につなげる。</li> </ul>				
<b>今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)</b>						
<p>【R6年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>除草作業やトイレ清掃等をこまめに行い、駐車場を気持ちよく利用して頂ける環境を保持する。</li> <li>東屋の内屋根に読谷村の紹介パネルを設置し、駐車場(ユンタンザミュージアム)を拠点に村内各地の自然、文化、地域などへの関心を高め、観光客の村内滞在時間の増を図ることで観光振興につなげる。</li> </ul>						

市町村名	読谷村
------	-----

**沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】**

<b>事業名</b>	ICT機能強化事業(小学校デジタル教科書)			新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-5-(2)-ア 確かな学力を身に付ける学 校教育の充実
<b>担当部課名</b>	教育委員会	学校指導課	<b>事業実施 年度</b>	平成 27 ~ 令和 5 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所
					III-3-(1)

**事業内容**  
ICT機器活用により学校教育の質の確保を図るため、小学校にデジタル教科書を整備する。

**実施方法**  
 直接実施   
 委託   
 補助   
 負担   
 その他( )

事業期間中 の予算額 ・執行額 【単位:千円】	～〇年度	H27年度	R1年度	R5年度	合計
	A. 予算現額		10,647	8,408	3,500
B. 執行済額		10,114	8,408	2,959	21,481
うち 交付金充当額		8,091	6,726	2,367	17,184
執行率(%) (B/A)	#DIV/0!	95.0%	100.0%	84.5%	95.2%
執行状況の説明	当初の計画通り予算を適正に執行できた。				

事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
		H27年度	R1年度	R5年度	年度	年度
村立5小学校へデジタル教科書を整備	目標	5校	5校	5校		
	実績	5校	5校	5校		
	目標					
	実績					
	目標					
	実績					

事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
		R5年度	〇年度	〇年度	〇年度	〇年度
デジタル教科書の整備の完了(村立5小学校)	目標	5校				
	実績	5校				
	目標					
	実績					

**事業完了後の取り組み**

	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
		R6年度	○年度	○年度	○年度	目標/R6年度
<b>事業完了後の成果目標</b>	【R6成果目標】 児童へのアンケートで、デジタル教科書を活用した授業がわかりやすかったかの割合(80%以上)を含め、デジタル教科書の活用のあり方について検証	目 標	80.0%			
		実 績	94.4%			
		目 標				
		実 績				
状況説明	【R6年度】 令和6年度より活用し、児童へのアンケートで、デジタル教科書を活用した授業がわかりやすかったかの割合80%以上を達成した。					
<b>【完了後】事業効果等の確認</b> (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			<b>【完了後】改善措置等の検討</b> (事業効果の更なる向上等)			
【R6年度】 ・児童へのアンケートで、「デジタル教科書を活用した授業がわかりやすかった」と94%の児童が回答した。 ・成果目標の80%以上の効果があった。			【R6年度】 ・アンケート結果の分析を行い、課題の抽出や回答傾向など対策講じる必要がある。			
<b>今後の取り組み方針</b> (関連・同種事業へのフィードバック等)						
【R6年度】 ・今後もデジタル教科書を活用した授業を展開する事により、「わかる授業」「確かな学力」を育成し、さらに、特別支援クラスについては、教科書を転写するだけでなく、絵や図表・音声化機能等を効果的に利用して、児童生徒の興味・関心を高めるような授業展開を行い、学校教育の質の確保を図る						